

## 2. 資料収集

本分析に必要となる以下の資料を収集する。

- ① 対象流域内の観測所における水位・流量観測データ
- ② 対象流域内の深層崩壊履歴に関する情報・データ

### 【解説】

#### ① 対象流域内の観測所における水位・流量観測データ

流量観測データについては、観測開始以降全ての下記データを収集することを基本とする。

- ・ 異常値が除去されていない、かつ、流量値の補正がかけられていない流量観測生データ（以降、生データ）
- ・ 異常値の除去、および、補正がされたあとの流量観測データ（以降、補正データ）

データ取得間隔は最長でも 1 時間とし、10 分間隔のデータが得られる場合は、10 分間隔のデータについても収集する。流量の算出されていない水位観測所については、流速の計測を行うなどし、水位情報から流量情報に変換するものとする。

#### ② 対象流域内の深層崩壊履歴に関する情報・データ

深層崩壊履歴に関する情報・データについては、基本的に水位・流量観測期間の情報・データを対象に収集するものとする。また、河道閉塞の形成の有無に関する情報がある場合は、河道閉塞の形成の有無に関する情報も収集する。